

支 所 経 営 方 針

平成22年度

薩摩川内市

支所名	入来支所	支所長名	有島 進一
------------	------	-------------	-------

支所の 経営資源	構成人員	計	職員	嘱託	計
		計	30人	17人	47人

①支所の使命 (組織の存在価値)	支所は、地域住民に親しまれ、信頼され、身近に感じられるような存在であるべきことから、以下のことを支所の使命とする。 (1) スピーディで質の高い公共サービスを提供すること。 (2) 市民との協働・参画で地域力の向上を目指すこと。 (3) 安全・安心の地域社会の形成を図ること。 (4) 本庁との連携を密にし、潤滑な事務事業を遂行すること。	②組織目標像	【支所の目標像】 (1) 市民の声をよく聴き、迅速かつ丁寧な対応と行動力のある職員の育成 (2) 明るく元気で活気のある職場の構築 (3) 市民団体や民間組織等との連携強化 (4) 職員相互の連携・協力体制の強化 (5) 報連相システムの徹底
-----------------------------	---	---------------	---

平成22年度の重点事項と目標達成に向けた主な取組内容

③重点事項	④具体的な成果目標 (めざそう値)	⑤具体的な取組内容	⑥進捗状況 (年度中間)	⑧年度末の達成状況
共生・協働の推進 【市民生活課】 【産業建設課】	○コミュニティ協議会との連携 (1)コミュニティ協議会長会議 (年4回開催)	①各地区のコミュニティ協議会長との連携強化に向けた、意見交換や情報の共有化		
	(2)コミュニティ合同会議 (年6回開催)	①各地区コミ会長・コミ主事・協議会職員と支所との相互の情報提供や意見交換		
	(3)コミ主事連絡会 (年12回開催)	①コミ主事への行政連絡等		
	(4)コミュニティ協議会への活動支援	①地区コミ活動への支援協力 ②ゴールド集落(4集落)への支援協力		
安全安心な地域づくり 【市民生活課】	○地域の安全の確保と交通事故等の防止 (1)自主防災組織率100%の達成	①自主防災組織づくりの促進 ②自主防災訓練への支援協力		
	○交通事故発生の抑制 (2)青パトによる定期巡回 (月1回-第3日曜)	①交通安全運動への取組み強化 ②「市民安全安心の日」等での広報活動		

支 所 経 営 方 針

平成22年度

薩摩川内市

<p>環境保全の推進 【市民生活課】</p>	<p>○環境美化活動の推進 (1)不法投棄等のパトロール （月2回） (2)環境美化推進員へ指導 （月1回）</p>	<p>① 環境美化推進員研修会の開催 ②推進員からの報告書提出時の 意見交換 ③不法投棄重点箇所（3箇所）及 び周辺地域のパトロール</p>		
<p>ゴミ減量化・リサイ クルの推進 【市民生活課】</p>	<p>(1)ごみ分別の徹底</p>	<p>①リサイクル研修会等によるご み分別の啓発 ②ごみ分別等に関する出前講座 等への取組み ③さつま町クリーンセンター（搬 入先）の分別状況の確認</p>		
<p>観光の推進 【産業建設課】</p>	<p>(1)地域イベントへの観光客誘致 （対前年比3%増） (2)ツーリズムによる修学旅行生の 受入れ（年間5回）</p>	<p>①入来夏まつりの実施 ②八重山高原星物語の取組み ③入来ファミリーハイキングの 取組み ④修学旅行生の受入体制の整備</p>		
<p>農林業の振興 【産業建設課】</p>	<p>(1)「中山間地域等直接支払制度」 への取組み （協定集落-20 集落以上）</p>	<p>①第2期の制度終了に伴い、第3 期への集落協定参加の推進 ・各集落の現地確認調査 ・協定内容の説明指導</p>		
	<p>(2)「農地・水・環境保全事業」の 推進（実施団体-4 団体）</p>	<p>①水利組合・農業者団体等への事 業説明と啓発活動</p>		
	<p>(3)重点品目等の生産者数の維持 （金柑-46 戸・ごぼう-10 戸・ゴ ーヤ-49 戸・茶-26 戸） (4)市単独補助事業の活用 （各種事業毎に1 件以上の取組）</p>	<p>①作物振興への推進体制の強化 ②鳥獣被害防止対策支援事業の 活用促進 ③農業版「提案公募型補助制度」 の活用促進</p>		
	<p>(5) 集落営農の推進 （新たな集落営農組織- 1 団体） （既存の組織の法人化- 1 団体）</p>	<p>①集落営農説明会の開催 ②市単独事業の「集落営農組織育 成推進事業（ソフト事業及びハ ード事業）」の活用</p>		

支 所 経 営 方 針

平成22年度

薩摩川内市

	(6)市民生活に直結した市道・農道・林道の計画的な整備と維持保全 (市道-1路線以上) (農道-3路線以上)	①長野線道路改良及び舗装工事 ②迅速な即決補修工事の実施 ③原材料支給による農道整備の推進 ④維持補修嘱託員(4人)の効率・効果的な活用				
入来支所と入来教育課との連携	(1)地区コミとの連携強化 (2)生涯学習の講座内容の充実(各種講座の参加者増加)	①講座内容の充実による若年層の参加促進 ②公民館主事、社会教育指導員との連携強化 ③地区コミ主催の講座への支援				
入来支所と入来区画整理推進室との連携	(1)入来温泉場地区(47%の事業進捗の達成) (2)建物等移転交渉の推進	①地権者等との積極的な交渉の実施 ②入来温泉場地区まちづくり推進本部及び温泉場まちづくり推進協議会との調整強化				
⑦年度中間総括						
⑨年度末総括						